

親の会 だより

第90号

発行日：H28.10.14

発行

岩手県ことばを育む

親の会

会長：主演友子

事務局

盛岡市立桜城小学校

きこえとことばの教室内

第四十回 親子合宿研修会 サマーキャンプ・いんくずまき高原牧場

(葛巻・岩手支部)

《期 日》 平成二十八年 七月三十・三十一日 (土・日)

《会 場》 葛巻町 くずまき高原牧場

七月三十・三十一日に、「くずまき高原牧場」を会場に、親子合宿研修会を開催しました。来賓として、葛巻町長、葛巻町教育長、岩手町教育長、岩手県難聴言語障がい教育研究会会長、岩手のことばを語る会会長に出席いただきました。参加者は、総勢二四〇名になりました。オープニングでは、岩手町の郷土芸能である「沼宮内駒踊り」が披露され、参加者を温かく迎えてくれました。

一日目は、子どもたちはグループに分かれ、「Tシャツ作り」を行いました。個性あふれる色鮮やかなTシャツが出来上がりました。次に広大な草原の中で「シャボン玉遊び」を行いました。青空に小さきまざまなシャボン玉がたまたま様子がとてもきれいで、みんなの歓声が上がりました。

親の皆さんは岩手町の城山保育園長 藤澤恵美先生による講演「子育てを楽しむために」を聞きました。その後、分科会に分かれ、熱心な情報交換が行われました。夕食は、親子でバーベキューをいただき、地元のおいしい肉や野菜、そして葛巻牛乳を堪能しました。



二日目は、親子一緒に「気球体験教室」からスタートしました。なかなか体験できない熱気球に搭乗することができ、ドキドキ・ワクワクしている親子の様子が見えました。次に「親子ふれ合いレク」を楽しみました。葛巻・岩手支部の皆さんによる心温まる対応と、すばらしい企画のお陰で思い出深い、すばらしいサマーキャンプとなりました。本当にお疲れ様でした。

今後、親子合宿研修会は隔年開催となり、再来年の三十年度は、宮古支部での開催となります。ご苦労も多いかと思いますが、会員の団結や結束にもつながることでしょう。よろしくお願いいたします。

第三十二回 幼児期の言語教育研修講座

《期 日》 平成二十八年 八月二十日 (土)

《会 場》 いわて県民情報交流センター (アイーナ)

県内の幼稚園・保育園(所)・こども園の先生や保健師、学校関係者等のための「幼児期の言語教育研修講座」を開催しました。受講者は八十五名で、開会行事には岩手県教育委員会様にもご出席していただきました。

講演は「児童発達支援事業所における子どもや保護者へのかかわり方」として、昨年度好評だった盛岡市社会福祉事業団 経営企画室長 吉田康司先生に、幼稚園・保育園(所)での支援につながる実践についてお話しいただきました。

講座Aでは、「幼児のことばの発達」として岩手大学教育学部の准教授 池田泰子先生に、ことばの発達につながるよりよいかかわり方について、具体的にお話しして頂きました。課題別の講座では、「ことばに関する課題」「子どもの育ちに寄りそう」「幼児教室」の三つに分かれて指導・支援の研修を行いました。実際に発音作りの練習をやってみたり、保護者からの質問や相談への対応法を教えてくださいました。研修後の相談時間では、現在困っていることについての、悩みや相談がたくさんありました。参加者のニーズが高い研修会であることが伺われました。

